

特定非営利活動法人がんと暮らしを考える会

第8回総会



2021年5月14日

<http://www.gankura.org/>

名称： 特定非営利活動法人がんと暮らしを考える会

住所： 東京都港区高輪 1-4-8-1307

電話： 090-4457-1975

Email: info@gan-kura.net

特定非営利活動法人がんと暮らしを考える会

第8回総会

1. 総会開会

第8回 総会 令和3年5月14日 場所:オンライン zoom (東京都港区高輪 1-4-8-1307)

2. 理事長挨拶

3. 定足数確認

個人 77 名、法人 1 件

(総会参加申し込み14名、委任状提出26名、未提出30名)

4. 議長選任

理事長 賢見卓也

5. 議事録署名人

石田周平、近藤明美

6. 議事

第1号議案 令和2年度活動報告承認に関する件

第2号議案 令和2年度決算報告・監査報告に関する件

第3号議案 役員選任に関する件

第4号議案 令和3年度事業計画・予算報告に関する件

7. その他

・自己紹介

・意見交換会

参加理由、NPOに期待する活動、聞きたいこと

8. 閉会宣言

◆第1号議案 令和2年度活動報告

(1)がん患者向け制度検索システムの制作と更新

●2020年「がん制度ドック」

・認知度は増えており、リンク先も医療機関から直接リンクされています。

年間訪問者数 80,133 人(2020年4月1日～2021年3月31日)

70,856 人(2019年)、88,725 人(2018年)、66,939 人(2017年)、62,660 人(2016年)

・クラウドファインディングと更新作業

1,859,000 円を集めることができました。

更新作業はかなり遅れていますが、デザインシステム等は概ね完了し、

チラシのデザイン作業に移っています。

(2)がん患者と医療従事者へのシステム活用の普及啓発活動

●がん患者向け「がん制度大学」

東京都港区の施設でレクチャーを行いました。全6回×2回。

新型コロナウイルスの影響で、youtubeLive・録画配信を平行して行っています。

●がん患者向け講演会・イベント。

大きなイベントは中止となりました。

10月以降、日赤医療センター・ジャパンキャンサーフォーラム・ういケアみななどの講演会など徐々に回復しています。

●がん患者向け「がん制度だより」

マンガ配信は頓挫しており、定期的な配信も行えていない状況です。

●医療従事者向け講演

がん看護学会向けに1回の講義・講演を行ないました。

(3)がん患者の経済的な問題を支援できる専門職のネットワーク作り

●定期会の実施

主な定期会は2回、イレギュラーでの会は1回行いました。

●全国フォーラム

2021年1月に第6回全国フォーラムを行いました。

参加者28名の参加がありました。

基調講演では愛知県がんセンターの小森康永先生に講演していただきました。

グループワークなどオンラインでのイベント運営に工夫の余地がありました。

●会員向けページ

令和2年度の動画も設置しましたが、再生数が伸びていないこともあり、広報や内容の見直しを行っていきます。

●会員向け「メールマガジン」

毎月 1 回会員向けに配信を行っています。

(4)がん患者の経済的な問題等に関する個別相談事業

●医療機関・施設

令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響で、中止・オンライン対応など、相応の混乱がみられました。オンラインでの運営の工夫や体系の見直しなど行いつつ、フレキシブルに対応できるよう体制を再構築いたしました。

●相談員ミーティング

令和 2 年度は個別相談事業で相談員を務める社労士・FP が偶数月に相談員ミーティングを行いました。

●NPO 保険

相談員の移動や相談時のトラブルに備えた保険の加入を継続しています。

●オブザーバー制度

埼玉県立がんセンター、順天堂大学医学部附属浦安病院で、実際の相談を見学することができるオブザーバー制度をサポート付き有償体制で行いました。3 名の方が参加しました。その後 3 名の新たな参加希望がありましたが、1 月以降の緊急事態宣言の影響で再開することができていません。

●FP 基礎講座

令和 2 年度は実施することができていません。

●データセンター

2018 年度より相談レポートの一元管理を目的にデータセンターの仕組みを構築しました。改正個人情報保護法に基づいて、敦賀市立看護大学の助教 池原弘展先生が管理を行っています。

(5)管理運営

●がんくら白書の公開

がんと暮らしの白書 2019 年まで情報を整理して年度末に公開しました。

●事務分担

引き続き、令和 2 年度は 3 名体制で事務局を運営しています。人件費としては少額でコントロールされているため、新型コロナウイルスの影響においても固定費の悪化には至りませんでした。

●寄付金

令和 2 年度の「3 コインサポーター」月 300 円のスリーコインサポーター制度ですが会員を中心に 23 名の方に継続していただいています。

●業務効率化

令和2年度は前年度から salesforce、会計 freee、ZOOM、dropbox 等のクラウドシステムを導入していたため、新型コロナウイルスの影響はほとんどありませんでした。

●サーバートラブル

JIMDO のメールサーバーの影響でメール不達が頻発した。

新たなメールサーバー契約 gan-kura.net

代表 info2021@gan-kura.net

事務局 office2021@gan-kura.net

理事長 kemmi@gan-kura.net

事務局長 ishida@gan-kura.net

◆第2号議案 令和2年度決算報告・監査報告

※別紙参照

◆第3号議案 役員選任

役員案として

理事長 賢見卓也

理事 近藤明美、石田周平(留任)

黒田尚子、渡辺一江、木村美代(新任)

監事 山崎祥光

相談役 岡本英夫

※新役員の皆様からのごあいさつ

◆第4号議案 令和3年度事業計画・予算報告

1. 事業実施の方針

テーマ「解放」

令和元年度「拡張」・令和2年度「身近」として活動を行ってきました。

多職種が集まって活動するという全く新しい難しい取り組みに対して強い理念を構築することで、「がんと暮らしを考える会のスタイル」を確立するに至ったと言えるかもしれません。

限られた資源の中で、マネジメント・企画・情報公開を含め社会の中での役割発揮を行うことができませんでした。

多岐にわたる活動をパワフルに実行するため、より多くの方々の活動を促進する体制づくりをしていきたいと思っています。

2. 具体的な内容

- ・がん制度ドック 更新
 - 6月1日公開
 - がん拠点病院にポスター、バナー等の素材を送付。
- ・がん制度大学
 - ういケアみなととの共催 毎月1回
- ・がん制度だより
 - ライターを導入しコンテンツの活性化を行う。
- ・定期会 奇数月第4金曜日
 - 企画募集 7月・9月・11月3月
- ・(新)全国各地での活動
 - 各地の会員やメンバーによる地元での活動を推進
- ・全国フォーラム
 - 2022年1月29日(土)
 - 基調講演 未定
- ・相談員ミーティング 偶数月第4金曜日
 - 各病院報告(トラブル、件数など)
 - 勉強会/情報交換会
- ・相談員養成
 - オブザーバー制度:再開促進
 - トライアル制度:再開促進
 - オンラインオブザーバー制度 打診する
- ・相談員紹介ページ
 - 作成中 5月18日より情報公開
- ・FP資格者活動
 - FP部会 昨年、頓挫した活動の再発進
- ・データセンター
 - 白書作成 2020年度版

・ 寄付

■ 3 コインサポーター

「がん制度ドック」に実装 認定 NPO 法人化への準備

・ 認定 NPO 法人化への準備

■ 運用名称 「NPO 法人がんと暮らしを考える会」

・ 事務局

■ 事務局長 石田周平

主な相談事業・相談員の関係活動の窓口

.....
■ その他 参加者による意見交換

以上